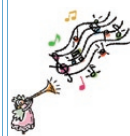




## 下関市民オーケストラ



下関市内にはさまざまな音楽活動を行っている団体があります。今回はその中の一つ・下関市民オーケストラを紹介します。

### 地域に根差した音楽活動

1987年1月、下関市民オーケストラは、地元のオーケストラ音楽愛好家により、下関市の音楽文化の普及発展に寄与することを目的として結成されました。

1988年以後、ほぼ毎年開催されている定期演奏会には、著名な指揮者やソリスト(独奏者)を招き、その演奏を広く市民に披露しています。市立美術館主催のギャラリーコンサートへの出演、男声合唱団「コールばかんと」や黒田節子バレエスタジオの皆さんとの共演、下関市にゆかりのあるソリストや市民で構成された合唱団との共演による下関「第九」演奏会を行うなど、地域に根差したオーケストラ活動を行っています。

### Q..演奏会を楽しむコツは?

A..クラシックの演奏会を聴きに行きたいんだけど、なんだか場違いな気がして、ちょっと気が

引けるなあ...」と思っている皆さんのために、演奏会の楽しみ方をお教えします。

まず、作曲家がどのような意図で、どういう感情や情景を表現したかったのかを想像しながら、リラクセスして美しいメロディーやハーモニー、テンポの変化など、音楽自体を楽しんでください。

一斉に上下する弦楽器の弓の動きや、ティンパニなどの打楽器の動きも、見どころの一つですよ。

### Q..拍手のタイミングって..

A..ちょっと難しいのが拍手のタイミングです。交響曲、協奏曲や組曲の場合、複数の楽章などで構成されており、何度か拍手をしたくなるタイミングがあるかもしれませんが、通常、途中で拍手はしません。

### Q..マナーも大切ですよ!

A..演奏会が始まる前に、携帯電話や時計のアラームなどは音が出ないように設定しておいてください。その他、演奏中の写真撮影、おしゃべり、入退室はしないなど、他の方の迷惑にならないよう、気

を付けていただければ、客席の皆さんと一体となった素晴らしい演奏会を創り上げることが出来ます。

### Q..早速、楽しみたい!

A..5月17日(日)午後2時から、市民会館にて、NHK交響楽団のピオラ奏者である御法川雄矢さんを指揮者として、植木昭雄さんをチェロ独奏者として招き、第26回定期演奏会を開催します。プログラムは、ベートーベンのレオノーレ序曲第3番、サン＝サーンスのチェロ協奏曲第1番、ドボルザークの交響曲第9番「新世界より」です。

当日はぜひ市民会館に来ていただき、皆さんと一緒に感動的な音楽を創り上げたいと思います。

### Q..今後の活動は?

A..毎年行っている定期演奏会では、有名な交響曲などはもちろん、隠れた名曲など、さまざまなクラシック音楽をできるだけ多くの皆さんにお届けしたいと思っています。今後の「市民オーケ」の活動をぜひお楽しみに!

今回お話をしていたいただいたチェロ首席奏者の佐田亮二さんも演奏会では大活躍されるそうです。定期演奏会チケットの問い合わせは市民会館(☎231-6401)まで。



- ①第25回定期演奏会(市民会館)
- ②御法川雄矢さんの指揮によるリハーサル風景
- ③団員と談笑するチェロ独奏者植木昭雄さん

このコーナーでは市内で頑張っている人や団体を紹介します。